

鳥山城 カントリークラブ クラブハウス



所在地：栃木県那須烏山市大桶2401
 建築面積：3,301.9m²
 延床面積：5,837.6m²
 構造・規模：鉄筋コンクリート造、地下1階、地上2階建
 更新電気工事：(株)加山
 更新完成：平成20年7月

日本の名だたる名コースを手がけた巨匠・井上誠一氏の設計によるチャンピオンシップコース。変化に富んだ美しい眺望のコースを見渡せるクラブハウスの照明は、高効率LEDダウンライト「E-CORE」に更新され、明るさをアップしながら大幅な省エネ、CO₂を削減し、環境への対応が図られています。

「E-CORE」に更新し環境への対応を図りつつ、雄大な景色との一体感を創出

鳥山城カントリークラブは、名匠・井上誠一氏設計による華麗な造形美と戦略性に富んだ本丸、二の丸、三の丸の3コース、27ホールから構成されています。日本プロゴルフ選手権や日本女子オープンゴルフ選手権など数々のトーナメントが開催され、チャンピオンシップコースとして高い知名度を有しています。豊かな自然と見事に調和したクラブハウスは、2階にあるレストランやコンパルールの大きな窓から雄大に広がる各コースが一望でき、四季を十分に味わえる設計となっています。

LEDによる輝く光のパターンや星空のキラメキ感による和みの光環境を形成

クラブハウスの照明は、これまでベースに蛍光灯ダウンライトが中心に採用されていましたが、長年の使用で老朽化しはじめていたため、これを機に、高効率LEDダウンライト「E-CORE」にリニューアルされました。「E-CORE」の採用は、全社的に取り組まれている環境保全の一環として、省電力（省エネ）で高出力・高輝度の光を実現し、かつ長寿命でメンテナンスの手間が省けると共に資源の有効活用が図れるなどが評価されたからです。

1階ロビーは、天井高さ3.3mのフロント前に4列にE-CORE60とE-CORE100を交互に設置し、省エネを図りながら明るさ感を創出。2階休息スペースへはE-CORE60を均等配置し、落ち着いた雰囲気のおかりを提供しています。2階のレストランは、段状の折上天井側壁に蛍光灯による間接照明が施され、天井中央にE-CORE60を六角形状に配置して輝く光のパターンで演出した和みの空間を形成しています。可動間仕切りにより5室に分割可能なコンパルールの照明はE-CORE60を多用し、星空のキラメキ感を創出してさわやかさを表現すると共に、大きなガラス窓からの雄大な景色と一体感を創り出しています。

既設蛍光灯ダウンライトから高効率LEDダウンライトE-COREへ更新したことにより、消費電力は約76%、CO₂排出量は約68%の大幅な削減が実現されています。



1階ロビーの照明 E-CORE100とE-CORE60を交互に配置し省エネを実現、メンテナンスの手間を省きつつ、明るさ感を創出



吹抜け構造の2階ロビーの照明 (E-CORE60)



E-CORE60による2階休息スペースの照明



E-CORE100



E-CORE60



レストラン 段状の意匠天井に六角形状に配置したE-CORE60



コンパルルーム E-CORE60を多用して星空のキラメキ感でさわやかさと同時に景観との一体感を形成

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ
屋内	高効率LEDダウンライトE-CORE100	LEDD-70001W-LS8	274	LED 消費電力：14.2W
	高効率LEDダウンライトE-CORE60	LEDD-66003W-LS1	543	LED 消費電力：7.8W
	リニューアルプレート	LEDX-66015	367	—